

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024 年 4 月 26 日

福岡市長 殿

提出者

住 所 福岡市博多区麦野2丁目2-6

氏 名 株式会社 山協道路

代表取締役 上野 敬二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-501-4031

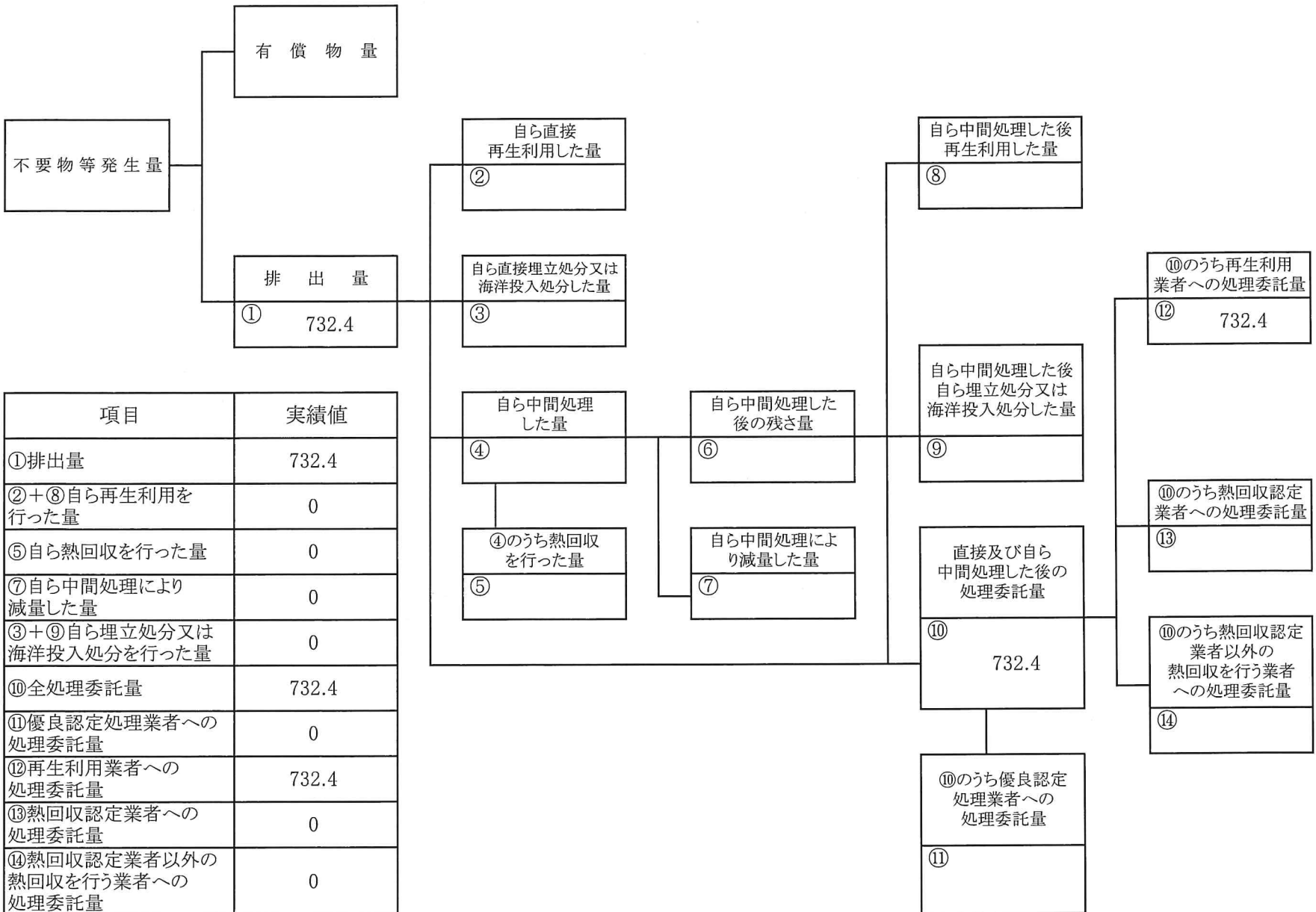
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 山協道路		
事業場の所在地	福岡市博多区麦野2丁目2-6		
事業の種類	06：総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月 31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	30000 t	全処理委託量	30000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	10 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2960 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄	06 第 826 号		



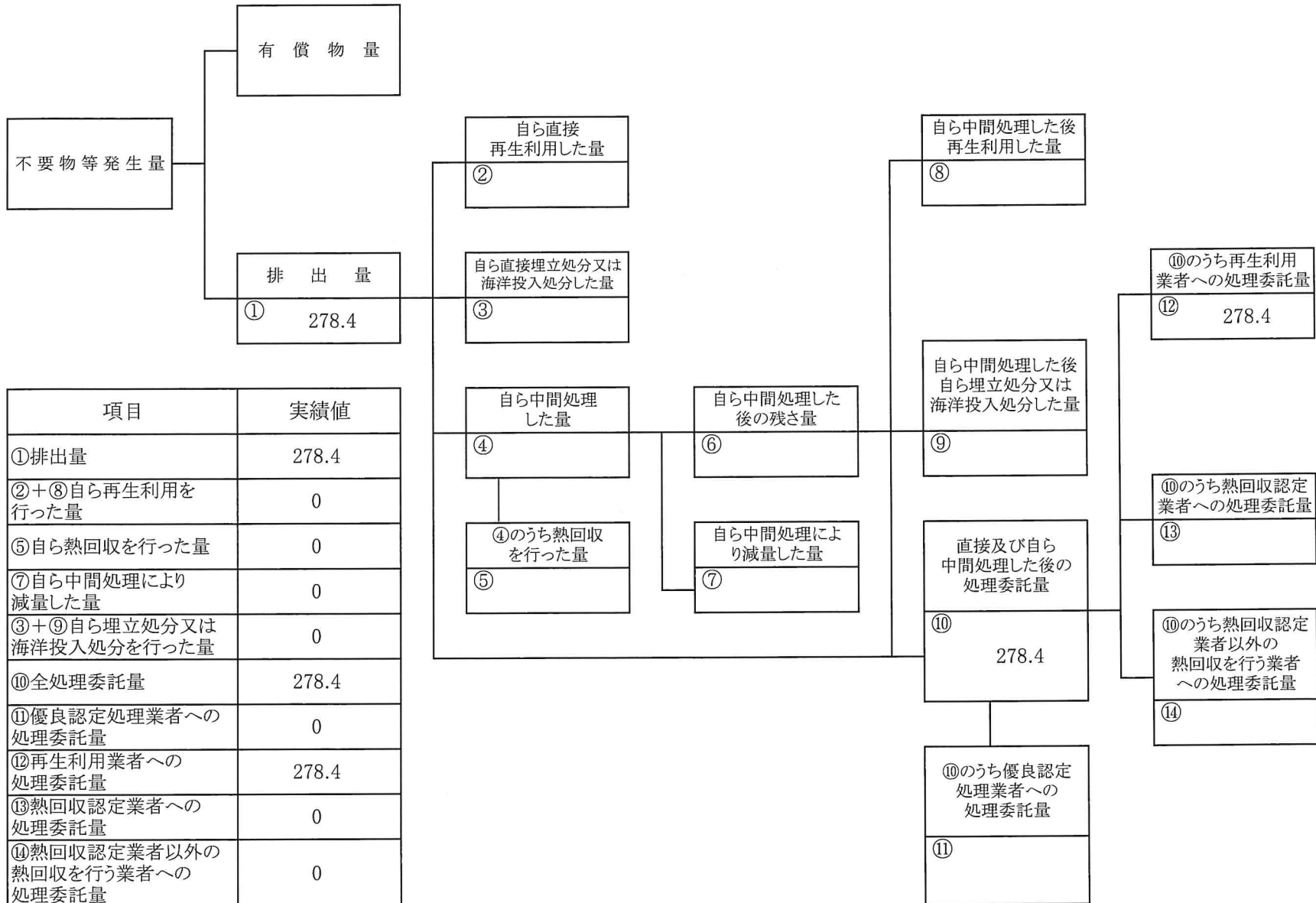
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類(アスファルト片))



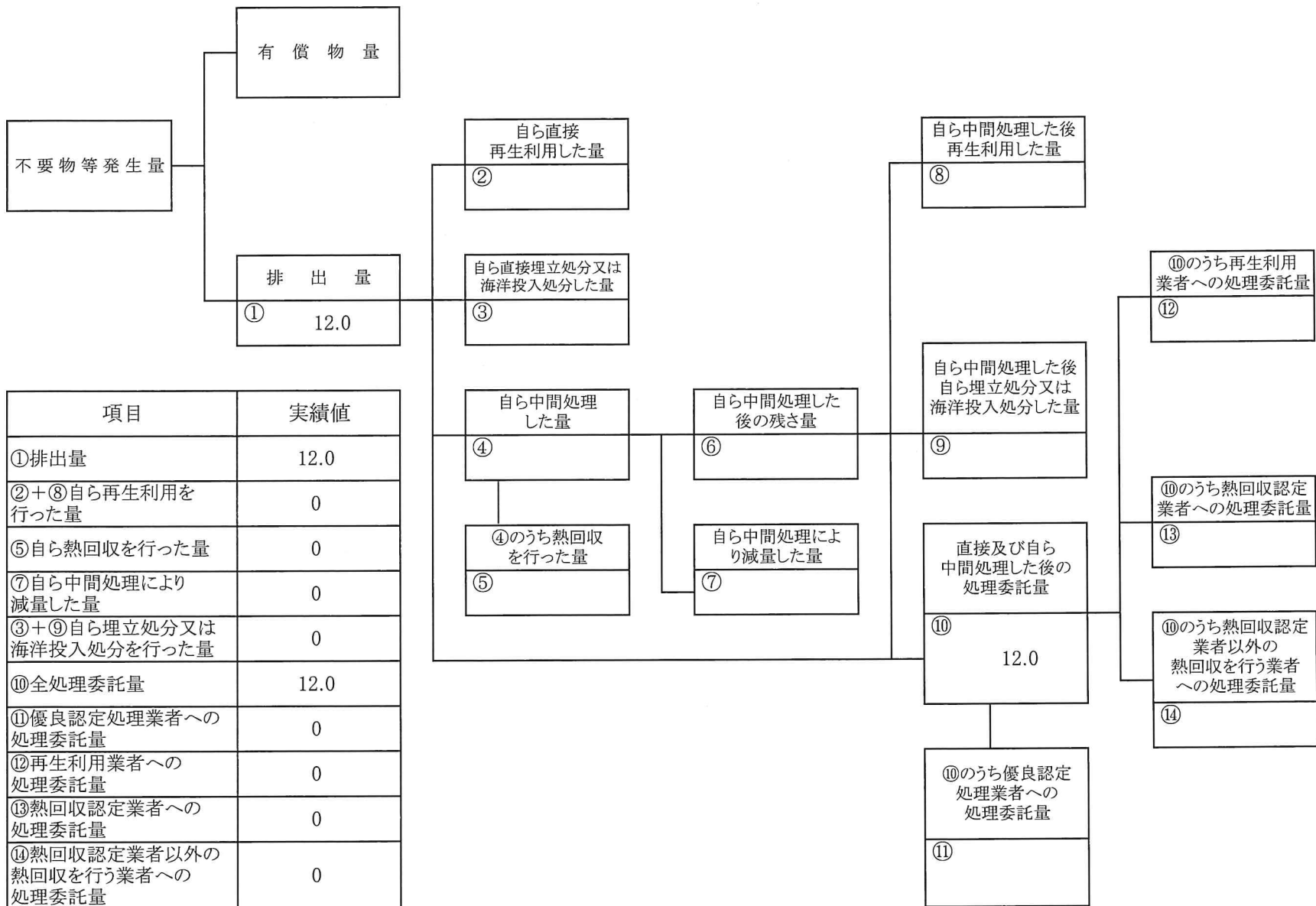
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリート片))



計画の実施状況

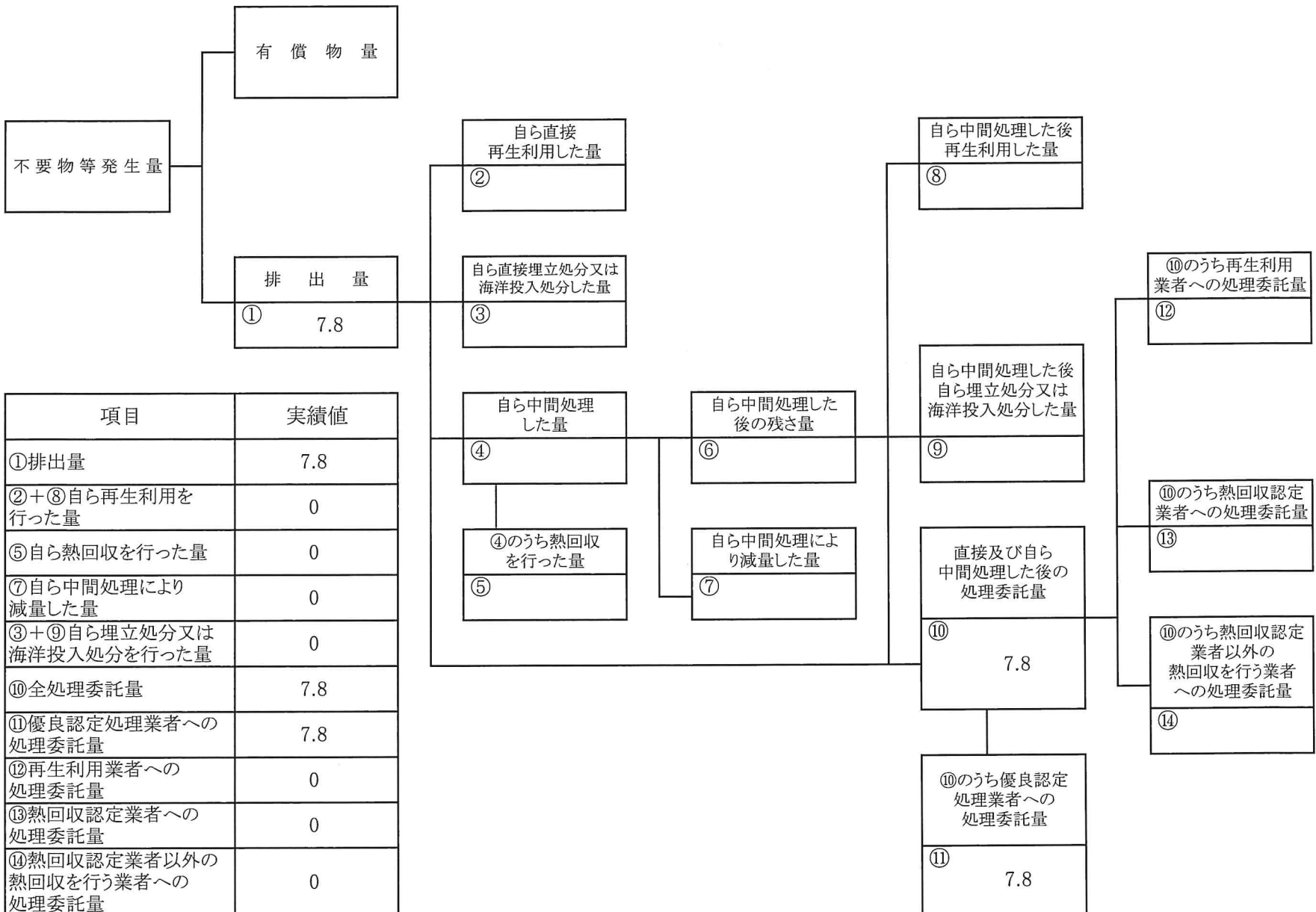
(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)



(第2面)

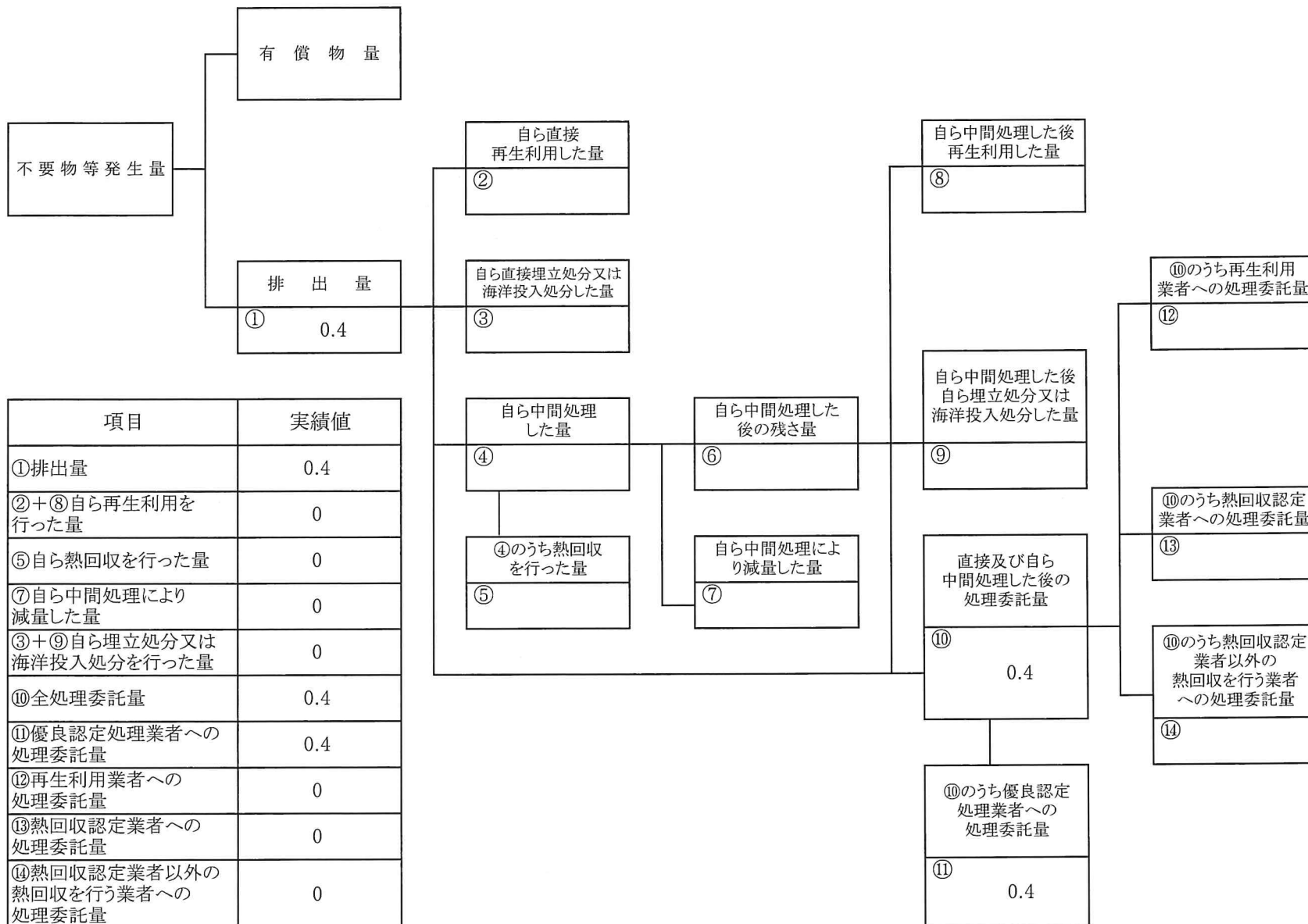
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物(管理型))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)



(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2024 年 4 月 26 日	
福岡市長 殿	
提出者 住 所 福岡市博多区麦野2丁目2-6 氏 名 株式会社 山協道路 代表取締役 上野 敬二 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-501-4031	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 山協道路
事業場の所在地	福岡市博多区麦野2丁目2-6
計画期間	令和 6年 4月 1日～令和 7年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06：総合工事業
②事業の規模	資本金 3,000万円 完成工事高 309,01万円
③従業員数	9人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	道路舗装工事 ・道路工事：がれき類→再生処理業者に委託して、再生アスファルト・再生砕石として再資源化。

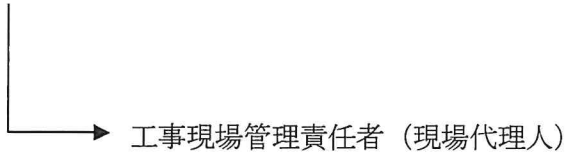


(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工事部工事課 (工事部長)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙 (1) 記載の通り	—
	排 出 量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・ 産業廃棄物の搬出量を削減する工法の提案をすすめている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 (1) 記載の通り	—
	排 出 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・ 産業廃棄物の搬出量を削減できる工法の提案をすすめる。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ がれき類は、それぞれに分別し、排出している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ がれき類等は、産業廃棄物の種類ごとに分別し、排出する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・ 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） ・ 実施する予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
（これまでに実施した取組） ・ 特になし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） ・ 実施する予定はない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・ 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） ・ 実施する予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙（2）記載の通り	—
	全 処 理 委 託 量	— t	— t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・ 可能な限り分別して排出し、再生利用業者への処理委託を行う。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙（２）記載の通り	—
	全 処 理 委 託 量	— t	— t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・産業廃棄物の種類ごとに可能な限り分別し、排出する。		
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画書（第2面～第5面）別紙

単位:トン(t)

		産業廃棄物の種類									排出量 合計
		ア ス フ ア ル ト が ら	コ ン ク リ ー ト が ら	建 設 汚 泥	混 合 廃 棄 物 （ 管 理 型 含 む ）	廃 油					
①現状【前年度(令和元5年度)実績】											
②計画【目標】											
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項											
①現状	排出量	732.4	278.4	12	7.8	0.4					1031
②計画	排出量	720.0	265.0	10.0	5.0	0.0					1000.0
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項											
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項											
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項											
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0					0
①現状	全処理委託量	732.4	278.4	12.0	7.8	0.4					1031
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	7.8	0.4					8.2
	再生利用業者への処理委託量	732.5	286.9	0	0	0					1019.4
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0					0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0					0
②計画	全処理委託量	720.0	265.0	10.0	5.0	0					1000.0
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	5.0	0					5.0
	再生利用業者への処理委託量	720.0	265.0	0	0	0					985.0
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0					0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0					0